

第 169回 学長定例記者会見

日時: 令和6年7月24日(水) 11:00 ~ 11:30 場所: 広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟3階 大会議室

(広島市南区霞 1-2-3)

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

- 1.8月6日に世界の大学長らが集結!平和学長会議をはじめて広島で 開催します(8/6開催)
- 2. 広島大学原爆死没者追悼式および広島大学平和企画を実施します (8/6 開催)
- 3. 広島大学創立 75+75 周年写真展「一あの頃一」開催のお知らせ (8/22~8/27 開催)

【お知らせ事項】

1. 広島大学創立 75+75 周年記念事業 第21回両生類研究センター企画展 「どうちがう?名前が似ている両生類」を7月27日(土)に開催します

■次回の学長定例記者会見(予定)

日時: 令和6年8月27日(火) 場所: 広島大学 東広島キャンパス



第 169 回 学長定例記者会見 発表事項 1

令和6年7月24日

~8月6日に世界の大学長らが集結!~

平和学長会議をはじめて広島で開催します

広島大学は、2024年8月6日、平和記念日に「平和学長会議」を開催いたします。この会議では、平和学長宣言の趣旨に賛同した世界の有力大学の学長が集結し、持続可能な世界平和に向けた大学の役割について議論します。広島県広島市は8月6日を「平和記念日」として制定しています。

現在世界で起きている紛争や我々が直面する持続可能な開発目標の課題を考慮すると、和平プロセスには多様な視点と深い理解が不可欠だと考えています。 大学は、将来の人材育成、研究の実施、その成果の社会への実装、リーダーシップの発揮といった、重要な役割や期待が託されています。我々は、これらの 責務に対して、対話が最も効果的な平和構築の手段であると考えます。

そこで、被爆地広島に開学した「平和の大学」として、広島大学はこの会議を通じて、世界の主要大学の学長らと共に、持続可能な平和への道筋を探ります。この会議では、平和のための重要なガイドラインを定め、対話を続ける強い意志を確認することを目指します。

< 概 要 >

日 時: 2024年8月6日(火) 14:25~17:00 会 場: 広島大学東千田キャンパス SENDA LAB

開 催 校 : 広島大学

言語: 英語(同時通訳なし)

<参加予定大学>8 か国 11大学

•日本:広島大学

米国:アイダホ大学、コロンビア大学

•台湾:国立成功大学、国立中央大学

• イタリア:パヴィア大学、ペルージャ外国人大学

インドネシア:ハサヌディン大学

• インド: インド工科大学ボンベイ校

・スウェーデン:世界海事大学

• ポーランド: ワルシャワ大学

海外大学長らは、8月6日の平和記念式典や、本学東千田キャンパスで開催される原爆死没者追悼式、平和企画にも参加予定。

【プログラム】(※今後変更の可能性があります)

時間	プログラム
14:25-14:30	記念撮影
14:30-14:35	開会挨拶(広島大学長越智光夫)
14:35-14:40	松井 一實 広島市長挨拶
14:40-15:40	各大学からのスピーチ
15:40-15:55	コーヒーブレイク
15:55-16:45	ラウンドテーブル
16:45-16:55	平和学長宣言採択
16:55-17:00	閉会挨拶

司会:広島大学 理事・副学長(グローバル化担当)金子慎治

※ご要望があれば、閉会後に 10 分程度ぶら下がり取材(越智学長、 金子理事)を予定。

※メディアの方は、すべてのプログラムについての取材が可能です。

【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化戦略グループ 吉盛・久保田 TEL:082-424-4621/6045

(携帯:8/6限り 090-8997-0501<吉盛>)





第 169 回 学長定例記者会見 発表事項 2

令和6年7月24日

8月6日に広島大学原爆死没者追悼式および 広島大学平和企画を実施します

本学では、広島大学に包括された旧制諸学校の教職員、学生、生徒および児童で、在職中または在学中、広島に投下された原子爆弾により被爆され、その後亡くなられた方々の霊を慰めるため、下記のとおり原爆死没者追悼式を執り行います。また、同日広島大学平和企画を実施します。

記

(1) 広島大学原爆死没者追悼式

日 時: 令和6年8月6日(火)午前10時開式

場 所: 広島大学東千田キャンパス内

「広島大学原爆死没者追悼之碑」前

(広島市中区東千田町一丁目1番89号)

式次第: 開式の辞

原爆死没者名簿奉納

黙とう 追悼の辞 献花及び献水 閉式の辞

※今回新たに確認された死没者19人を書き加えた原爆死没者名簿(記載数2.099人)を奉納

く参考>

閉式後、引き続き、「原爆死没者遺骨埋葬の地碑」(東千田キャンパス内)に、 広島文理科大学および広島高等師範学校の関係者による献花および献水を執り 行います。

(2) 広島大学平和企画

広島大学平和企画 「ペドロ・アルペ神父と共に歩む平和の音色」

日 時:令和6年8月6日(火) 10:45~12:20

場 所:広島大学東千田未来創生センター4階

(広島市中区東千田町一丁目 1番89号)

【概要】

第 I 部 平和祈念ミニコンサート 10:50~11:10 被爆樹木を素材に使用した楽器(バイオリン、ビオラ、チェロ)を用いた弦 楽四重奏を行う

第Ⅱ部 ペドロ・アルペ神父の活動に関する講演 11:15~12:15

講師:イエズス会長束修道院 塩谷 恵策 神父 上智大学神学部神学科 酒井 陽介 准教授

【お問い合わせ先】

財務・総務室総務・広報部総務グループ 谷、神崎 TEL:082-424-6032 FAX:082-424-6020





第 169 回 学長定例記者会見 発表事項 3

令和6年7月24日

「2024年8月22日(木)~27日(火) 開催・広島市中区」
一あの頃― 広島大学創立75十75周年写真展
開催のお知らせ

広島大学は、2024年に創立75周年、その前史75周年も加えると150周年の節目の年を迎えました。

この周年事業の一環として、福屋八丁堀本店了階催場で「一あの頃一広島大学創立75+75周年写真展」を開催します。

広島大学が歩んできた150年のさまざまなシーンの写真69点を展示。広島の歴 史と共に歩んできた広島大学。広島大学の同窓生や関係者だけでなく、どなたにも楽 しんでいただける写真展です。

入口横には1995年まで本部が置かれていた東千田キャンパス校門からの「森戸 道路」の校門前からの懐かしい写真と、当時の実物の「広島大学」の金属板を設置。 記念撮影をしていただけます。

広島大学の学生、同窓生、現・元職員や団体等の校友が加入し親睦を図るコミュニティーの「広島大学校友会」と、在学中に広島大学体育会に加入していた同窓生が加入している「広島大学体育会同窓会」、学部を越えた同窓会組織「広島大学・千田塾」で共催します。

開催初日には、10時45分頃に校友会など共催3機関の代表が集まり、越智校友会会長よりご挨拶を申し上げます。

記

【開催期間】2024年8月22日(木)~27日(火)

【開場時間】10時30分~18時30分(最終日は17時閉場)

【場所】 福屋八丁堀本店 7階催場【広島市中区胡町6-26】

【入場料】無料

【初日取材参加者】

広島大学校友会長 越智 光夫(広島大学学長)

広島大学体育会同窓会長 山根 恒弘

(ヤマネホールディングス株式会社 取締役会長)

広島大学・千田塾会長 山坂 哲郎(株式会社バルコム 代表取締役)

※校友会長の挨拶終了後に、会場内にてインタビュー(10分程度)が可能です。

【お問い合わせ先】

基金室

室長 畑尾 武海

TEL:082-424-4572 FAX:082-424-6179



写真展 展示内容の一部

1. 広島県師範学校 1880 (明治 13) 年



本学に伝わる写真の中で最も古いもの。広島県師範学校は、1874(明治7)年に創立された白島学校につながる学校で、現在の教育学部の前身校の一つである。

2. 植樹直後のフェニックス 1952 (昭和 27) 年



本学のシンボルであるフェニックスが、東千田キャンパスの正門前に植えられた直後の写真。この植樹にあわせて正門が理学部 1 号館の前に移設され、後に「森戸道路」が生まれた。

3. 立て看板によるバリケード 1969 (昭和44) 年2~3月頃



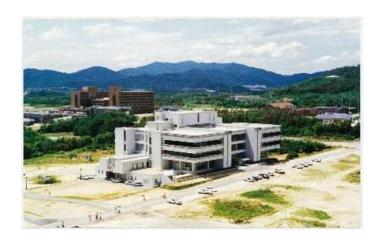
大学紛争の拡大に伴い、昭和 44 年 2 月以後、学生が東千田キャンパス、霞キャンパスの建物を占拠・封鎖していった。紛争の根本的な原因を除去するため飯島宗一学長は大学改革を推進し、東広島への統合移転を決定した。本学にとっては大きな転換点となった。写真は、学生が東千田キャンパス正門に設置したバリケード。紛争当時の雰囲気が伝わる。

4. オリエンテーションキャンプ 1992 (平成4) 年



新入生オリエンテーションキャンプ(通称:オリキャン。学生主体の新入生向け交流イベント。)は、1973(昭和 48)年に体育会が始めた全学的行事であり、全国的に珍しい取り組みとして注目を集めた。写真は仮装して宇品港へ集合する学生たち。

5. 中央図書館付近 1992 (平成 4) 年頃



東広島へ移転当初は、環境整備が不十分で教職員・学生ともに苦労が絶えなかった。写真は移転直後の中央図書館。建物だけが完成し、周囲に何もないことが分かる。なお、建物の設計は、本学の前身校(広島高等学校)の卒業生である丹下健三氏が手がけた。

第 169 回学長定例記者会見 お知らせ事項 1

令和6年7月24日

広島大学創立 75+75 周年記念事業 第21回両生類研究センター企画展 「どうちがう?名前が似ている両生類」 を7月27日(土)に開催します。

両生類研究センターでは、生きている様々なカエルやイモリ、オタマジャクシなどを、工夫を凝らして展示する「企画展」を年4回開催しています。昨年度は延べ558人の方々にご来場いただきました。

今回のテーマは「**どうちがう?名前が似ている両生類**」です。今回の企画展では、似た名前をもつ「ニホンアカガエルとヤマアカガエル」などの両生類たちの違いや共通点などを、約20種合計50匹の生体展示を行いながら紹介します。今回も人気のふれあいコーナーをご用意する予定です。皆様のご来場を楽しみにお待ちしております!

日時:2024年7月27日(土)13:00~15:00

場所:広島大学両生類研究センター

(<u>https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/</u>トップペ

ージ上の「アクセス」をご参照ください。)

予約:不要 料金:無料

過去の企画展の様子:https://amphibian.hiroshima-

u.ac.jp/events/outreach/

「センター企画展の様子」をご覧ください。

<前回の企画展>

開催日時:2024年6月1日(土)

テーマ:『カエルの子はカエル?両生類たちのおとなと

こども』(206人参加)

今年度は9月21日(土)および11月2日(土)にも企画展を予定しています。今年度は「広島大学創立75+75周年記念事業」として行います。これに伴い、両生類研究センターの歴史を紹介する特別展示を併せて行います。

【お問い合わせ先】

両生類研究センター 事務室 濱本 由美子 TEL:082-424-7328 FAX:082-424-0739









日時:2024年7月27日(土) 13:00~15:00

場所:広島大学 両生類研究センター

第21回 両生類研究センター企画展を開催いたします。

生き物の中には、他の生き物の名前とそっくりな名前をもつものがいます。似たような名前の生き物たちはどのような違いがあり、どうして似たような名前をもっているのでしょうか?今回の企画展では、似た名前をもつ両生類たちの違いや共通点などを、生体展示を行いながら紹介します。今回も人気のふれあいコーナーをご用意する予定です。皆様のご来場楽しみにお待ちしております!

2024年度の企画展は「広島大学75+75周年記念事業」として行います。そのため、例年行なっているカエル・イモリなどの企画展示に加え、両生類研究施設(現両生類研究センター)の礎を築いた第3代学長の故川村智二郎名誉教授の学術研究上の貴重なご遺品の特別紹介展示を行います。この機会をぜひお見逃しなく!

お問合せ先:frogjimu(a)hiroshima-u.ac.jp
*(a)を@に変更してメールをお送りください。



*予約不要でご入場いただけます。 今年度の開催予定日は下記の通りです。 9月21日(土) 11月2日(土)



両生類研究センター へのアクセス



2024

両生類研究センター ホームページ

